

平成30年度
長井市社会福祉協議会
事業報告書・決算書

社会福祉法人
長井市社会福祉協議会

平成30年4月、高齢者、障がい者、子どもたち誰もが地域社会の構成員として日常生活を享受できる「地域共生社会」の実現に向けた社会福祉法の一部改正が施行されました。現在、長井市においても少子高齢化、雇用環境の変化、家族形態の変容などによる社会的孤立などあらゆる世代にわたる新たな福祉課題・生活課題が生じています。長井市社会福祉協議会では、「ささえあう 心をつなぐ ふくしのまちながい」という基本理念のもと、第2次長井市地域福祉活動計画を実施しております。特に、総合相談事業、福祉サービス利用援助事業や生活困窮者自立支援事業等を通して、社会的孤立や貧困など制度の狭間で支援に結びついていない人たちを受け止め、支え合える活動などに取り組んでおります。

本年度重点事業に掲げました地域づくり計画への協力では中央地区の地域づくり計画策定に本協議会職員が参加し協力してまいりました。ささえあい活動では13地区団体へ支援することができております。また、福祉事業者等の参画による協働の場の提供では、市内社会福祉法人の連携に向けた研修会を3月に開催し、市内社会福祉法人が連携し、地域貢献活動ができる連絡組織結成に向けた取り組みが動き出しております。

9月22日には、第20回ふれあい福祉まつりを開催し、市民、福祉関係者など1200名を超える多くの方々のご来場者がありました。福祉まつりでは健康や福祉の情報発信、体験コーナーなどブースの設置運営に民生委員・児童委員の皆様や薬剤師会様など多くの個人・団体の皆様のご協力を得ることができ、盛況に開催することができました。

本協議会では、社会福祉事業として介護保険事業、障がい者福祉サービス事業、保育事業を運営し、福祉サービスの提供をいたしております。介護保険事業や障がい者福祉サービス事業では、近年、利用者の伸び悩みや費用の増加などにより経営の悪化が見られ、経営の見直しが喫緊の課題となりました。これら事業課題解決に向け、本年度から常勤の役員を配置し、人事等をはじめ協議会運営全般にわたる経営の見直しに取り組んでおります。今後とも長井市社会福祉協議会では、「地域福祉活動計画」の実施を通して地域福祉の実現に努めてまいります。

I. 会務運営

(1) 理事会

開催期日	出席者数	付 議 事 項
30. 6. 12	11	<ul style="list-style-type: none">・平成29年度長井市社会福祉協議会事業実施報告について・平成29年度長井市社会福祉協議会資金収支計算について・社会福祉法人長井市社会福祉協議会定款施行細則の一部改正について・社会福祉法人長井市社会福祉協議会役員等の報酬等支給規程の一部改正について・平成30年度長井市社会福祉協議会資金収支補正予算（第1号）について・評議員選任候補者の推薦について・評議員会の招集について・役員選任候補者の推薦について
30. 6. 28	12	<ul style="list-style-type: none">・常務理事の選任について・常務理事を常勤の役員とすることについて・常勤の役員報酬等の額の決定について
30. 10. 9	14	<ul style="list-style-type: none">・長井市社会福祉協議会常務理事職務権限規程の設定について・平成30年度長井市社会福祉協議会資金収支補正予算（第2号）について・評議員会の招集について
30. 12. 11	14	<ul style="list-style-type: none">・平成30年度長井市社会福祉協議会資金収支補正予算（第3号）について・評議員会の招集について
31. 3. 15	12	<ul style="list-style-type: none">・社会福祉法人長井市社会福祉協議会定款の一部変更について・社会福祉法人長井市社会福祉協議会定款施行細則の全部改正について・社会福祉法人長井市社会福祉協議会会員規程の設定について・社会福祉法人長井市社会福祉協議会組織機構に関する規程の設定について・長井市社会福祉協議会経理規程の一部改正について・長井市社会福祉協議会事務決裁規程の一部改正について・長井市平野児童センター管理規程の設定について・平成30年度長井市社会福祉協議会資金収支補正予算（第4号）について・事業健全化積立資金の取り崩しについて・平成31年度長井市社会福祉協議会事業計画について・平成31年度長井市社会福祉協議会資金収支予算について・評議員会の招集について・施設長の任命について

(2) 監事会

開催期日	出席者数	付 議 事 項
30. 5. 25	3	<ul style="list-style-type: none">・平成29年度事業実施報告及び各会計決算・総勘定元帳・諸証票関係綴り
30. 8. 22	3	<ul style="list-style-type: none">・平成30年度会計執行状況（4～6月）・総勘定元帳・諸証票関係綴り

30.12.20	3	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度会計執行状況(7～9月) ・総勘定元帳 ・諸証券関係綴り
31.2.14	3	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度会計執行状況(10～12月) ・総勘定元帳 ・諸証券関係綴り

(3) 評議員会

開催期日	出席者数	付 議 事 項
30.6.28	19	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度長井市社会福祉協議会事業実施報告について ・平成29年度長井市社会福祉協議会収支決算について ・社会福祉法人長井市社会福祉協議会役員等の報酬等支給規程の一部改正について ・平成30年度長井市社会福祉協議会資金収支補正予算(第1号)について ・役員を選任について
30.10.18	17	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度長井市社会福祉協議会資金収支補正予算(第2号)について
30.12.19	20	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度長井市社会福祉協議会資金収支補正予算(第3号)について
31.3.26	16	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人長井市社会福祉協議会定款の一部変更について ・社会福祉法人長井市社会福祉協議会会員規程の設定について ・平成30年度長井市社会福祉協議会資金収支補正予算(第4号)について ・平成31年度長井市社会福祉協議会事業計画について ・平成31年度長井市社会福祉協議会資金収支予算について

Ⅱ 事業項目と内容

1. 福祉の情報提供・啓発・育成に関する事業

地域での取り組み支援

(1) ささえあい事業（きっかけ編）

地区（自治公民館単位）、地域団体などに活動費として助成金制度と活動支援を実施し、地域福祉活動を取組むきっかけづくりを進める事業を実施しました。（活動例：あいさつ運動、福祉座談会の開催など）。また、地区公民館（コミュニティセンター）単位で取組む、地域づくり計画の福祉部門の活動推進を図るため、助成金制度と活動支援を実施しました。

◆きっかけ編（自治公民館単位又は地域団体）助成実施状況 0件

◆きっかけ編（地区公民館単位）助成実施状況 2件

名称	実施地区・団体名	内 容
西根地区地域づくり推進協議会	西根地区	厚生部会が実施する会議、ボランティア推進事業等
平野コミュニティセンター運営協議会	平野地区	健康福祉部会が実施する福祉講習会、座談会等

福祉の情報提供

(2) 広報活動

①社協だよりを年4回定期的に発行し、市内全世帯に配布しました。また、市広報掲載や隣組回覧、おらんだラジオ等の活用などにより広く情報提供を行い、社協活動の理解と地域福祉・在宅福祉の啓発に努めるとともに、事業周知・参加拡大に努めました。

◆発行状況

4月13日	社会福祉協議会だより	全戸配布	各種事業のお知らせ
6月29日	社会福祉協議会お知らせ	隣組回覧	法律相談
7月13日	社会福祉協議会だより	全戸配布	社協事業報告・計画
8月1日	せせらぎの家お知らせ	全戸配布	せせらぎまつり
8月31日	社会福祉協議会お知らせ	全戸配布	ふれあい福祉まつり
10月15日	社会福祉協議会だより	全戸配布	各種事業のお知らせ
11月1日	社会福祉協議会お知らせ	隣組回覧	法律相談
12月14日	社会福祉協議会だより	全戸配布	各種事業のお知らせ

②社協ホームページを随時更新し、社協活動の周知及び市内の各種福祉情報の提供を行い、福祉活動の啓発、参加促進を図りました。

<http://nagai-shakyo.jp/>

（ホームページ名：みんなでつくる長井のふくし情報サイト『ながいのふくしランド』）



ホームページ『ながいのふくしランド』



『社会福祉協議会だより』

(3) 出前福祉講座

福祉への関心を高めるきっかけづくりとして、地域に出向いて出張形式で、地域福祉活動など福祉の情報提供を行うため講座を開催しました。また、楽しく福祉に触れてもらえるような講座内容の検討及びメニューの拡大を行いました。

◆出前福祉講座実施状況

実施日	対 象	内 容	参加人数
4月20日	上九野本健康会	マジックショー	25名
4月27日	長井市民児協連合会総会	認知症の理解と接し方について（話と寸劇）	約75名
5月7日	伊佐沢上地区ひだまり 成田あじさい会	ささえあい事業活用団体の交流会	約15名
5月26日	長井市消費生活者の会	介護保険制度について（話）	20名
6月8日	平野コミュニティセンター健康福祉部	傾聴講座	約15名
6月14日	新町サロン	マジックショー	20名
6月21日	清水町しあわせ会他	認知症予防について（話・ゲーム）	23名
6月25日	小規模デイサービス河井の里	マジックショー	9名
7月11日	西根地域づくり厚生部会	ボッチャ体験	10名
7月23日	伊佐沢上地区ひだまり	マジックショーとボードゲーム体験	12名
8月23日	清水町しあわせ会他	生活習慣病予防について（慈光園さん協力）	23名
8月24日	下伊佐沢すみれ会	認知症予防について（話・ゲーム）	13名
8月28日	時庭ミニデイサービス	マジックショーと脳トレ	約20名
10月11日	長井市身体障害者福祉協会	マジックショーと脳トレ・防災クイズ	約30名
10月25日	清水町しあわせ会他	脳トレとレクリエーション	22名
11月3日	西根地区文化祭	点字体験、高齢者疑似体験	35名
11月4日	西根地区文化祭	認知症への対応について（寸劇）	約70名
11月4日	伊佐沢地区文化祭	点字体験、車いす体験	37名
11月6日	傾聴ボランティアなごみ	マジックショーと脳トレ	9名
12月20日	清水町しあわせ会他	終活について（エンディングノート、福祉サービス利用 援助事業、成年後見制度）	22名
2月18日	伊佐沢上地区ひだまり	認知症への対応と予防（話・寸劇・レクリエーション）	13名
2月20日	四ツ谷ミニデイサービスよつば会	認知症への対応と予防（話・寸劇・レクリエーション）	26名
2月27日	東町ミニデイサービス	マジックショーと脳トレ	22名

計 23回



民児協総会「認知症の理解と接し方」



上地区ひだまり「マジックショー」

地域支援・福祉啓発

(4) 地域座談会の開催

小学校区で実施されている地域づくり計画と連携を図りながら、福祉課題や取り組みの状況などについて地域で話し合い、地域のささえあいや問題解決のきっかけづくりとなることをねらいとした座談会等の協力・支援を行いました。



平野コミュニティセンター健康福祉部

「ゼロからまなぶ介護ホケン講習会」

実施日	対 象	内 容	参加人数
8月21日	平野コミュニティセンター健康福祉部	介護保険制度について（話・座談会）	33名

(5) ふれあい福祉まつり

障がいや世代を超えたささえあいの輪の拡大、福祉の理解促進を目的に、市民の方々、施設・福祉団体、ボランティア団体、関係機関の方々の参加協力により開催いたしました。また平成30年度は第20回の記念すべき回として、特別企画の実施や新たな団体・個人等の連携・協力により、更なる参加者の増加を図りました。



いとはんさん
和洋楽器演奏



山形ボードゲーム協会さん
「ボードゲーム体験」

実施日	会 場	参加者数	内 容
9月22日	生涯学習プラザ	約1,290名	アトラクション（ミッチーチェンのステージ、いとはん和洋楽器演奏）、みんなでチャレンジ（小松登志子氏による笑いヨガ、大笑い声コンテスト）や各参加団体による展示、出し物、ブースによる催し等。

(6) あいさつキャンペーンの検討

あいさつの大切さを伝え、福祉や地域交流へ関心を高めるための取り組みについて検討を行いました。

(7) 総合相談事業

老人福祉センターを拠点とし、ボランティアセンター、介護事業所、保育所、児童センター、障がい福祉サービス事業所を抱える社協として幅広い連携により、各種相談体制を確立し、市民の方がより利用しやすい相談体制づくりを図りました。

- ① 老人福祉センターにおいて常時受付
相談受付：常時、相談員：社協職員
- ② 「心配ごと相談員」の各地区配置
相談受付：常時、相談員：14名（各地区2名ずつ（中央地区のみ4名））

③ 法律相談の実施

開催回数：2回、相談員：弁護士（地域包括ケア総合推進センター移動法律相談）

④ 子育て相談

相談受付：中央児童センター開館時常時、相談員：児童厚生員

◆総合相談 相談件数 35件

◆心配ごと相談員会議及び研修会の開催

開催日	会議名称	参加者数	備考
5月24日	心配ごと相談員会議	14名	委嘱状交付、活動説明

(8) 人材づくり研修の実施

福祉や地区活動を推進するための人材育成について、地区公民館及びコミュニティセンターへの聞き取りを行い、研修会実施のための情報収集を行いました。

(9) 小中高校生を対象とした福祉学習、体験学習

子どものころから福祉にふれる機会を多くもてるように、土曜らんどや放課後教室等において、ボランティア、介護、保育、障がいなどに関する福祉学習、体験学習講座を開催しました。



西根地区土曜らんど
「車いす体験」



致芳地区土曜らんど
「ボランティア体験」

◆福祉学習、体験学習実施状況

実施日	対象	講座名	参加者数
7月14日	中央地区ジュニアリーダー	バリアフリーってなあに？ 「車いす・手話・視覚障がい体験」	66名
7月21日	長井市内小学校児童	西根地区土曜らんど「車いす・ボッチャ体験」	16名
8月7日 8日	長井市内小中高生 置賜地域の高校生	サマーボランティアスクール2018 「施設ボランティア体験、手作りうちわ弁当配り、 認知症ボーター養成講座（市地域包括支援センター 協力）」	29名
10月24日	長井小学校児童	中央地区やんちゃ放課後ひろば「ボランティア教室」	35名
10月27日	長井市内小学校児童	致芳地区土曜らんど「ボランティア体験（スイーツづくり・ 児童と高齢者の交流）」	25名
11月21日	西根小学校児童	放課後子ども西根教室「視覚障がい体験」	23名
1月26日	長井市内中高生 置賜地域高校生	ウィンターボランティアスクール2019 「除雪ボランティア体験」	63名
2月3日	長井市ジュニアリーダー	ジュニアリーダー研修会「ボッチャ体験」	9名
3月9日	長井市内小学校児童	西根地区土曜らんど「点字・視覚障がい体験」	9名

計 9回

(10) 社会福祉活動功労者顕彰事業

多年にわたり福祉活動に献身的な努力を続けてこられた方々に、表彰状又は感謝状を贈るとともに、福祉における各種表彰への推薦を行い、福祉思想の高揚と普及に努めました。

◆社会福祉活動功労者顕彰

(敬称略)

県知事表彰	荒井喜代子、梅津千秋、遠藤優子、佐々木孝、鈴木正子、村上春美、吉崎博文、穂苺純一
県民福祉大会会長表彰	安藤邦子、十日町アンサンブルテンデーズ、小関幸子、佐藤一弘、新野千津子
県民福祉大会会長感謝状	医療法人 外田医院
長井市社会福祉協議会 会長表彰	<p>●社会福祉功労者表彰 八木稲子、安藤邦子、語り部長井小町の会、佐藤眞二、佐藤馨、佐藤恒、田畝やゑ子、元木秋子、船山きみ子、大羽勝子、鈴木玉榮、谷口栄子、横山美智子、片倉實、嶋貫英夫、鈴木敏夫、金子孝子、平英子、上野玉江、平敏子、安達とも子、坂二三、今野シヅ、鈴木幸子、深澤高子、渡部勝子、小笠原雄一、林美恵子、鈴木洋一</p> <p>●社会福祉功労者感謝状 株式会社山市、株式会社高橋設備、株式会社荘内銀行</p>



(11) 隣組推進研究会の実施

隣組の大切さや地域でのささえあいを広げるため、地域の現状について地区公民館及びコミュニティセンターへの聞き取りを行い、研修会実施のための情報収集を行いました。

(12) 拠点づくり研究会の実施

地域の中で福祉活動を進めていくための拠点の一つとして、現在、各地区で策定している地域づくり計画における福祉部門への協力支援を行いました。

2. 日常的な支えあい・活動の拠点づくりに関する事業

地域での取り組み支援

(1) ささえあい事業（場づくり編）

地区（自治公民館単位）、地域団体などに活動費として助成金制度と活動支援を実施し、地域での交流の場づくりを支援していくためモデル事業を実施しました。（活動例：高齢、子育て、障がいなどの各種サロン立ち上げなど）



石塚公民館いろりさんの集まりの会

◆場づくり編助成実施状況 9件

名称	実施地区・団体名	内 容
新町サロン	中央地区新町	地域高齢者の集まりの会
子育てサークルあひるのばーば	市全域	未就園児とその保護者の自主的なサークル
ストレッチで元気の会	中央地区横町	ストレッチを通じた高齢者の集まりの会
「なな福」会	西根地区上郷	お寺を利用した高齢者の集まりの会
上の台すこやかサロン	伊佐沢地区上の台	地域高齢者の集まりの会
館町南お楽しみ会	中央地区館町南	地域高齢者の集まりの場づくり
清水町しあわせ会	中央地区清水町	地区高齢者の健康や暮らしの研修を通じた集りの場づくり
石塚公民館いろり	平野地区石塚	地域高齢者の集まりの会
さわやか倶楽部	豊田地区河井	地域高齢者の集まりの会

(2) ささえあい事業（取り組み編）

地区（自治公民館単位）、地域団体などに活動費として助成金制度と活動支援を実施し、地域でのささえあいの活動を支援していくためモデル事業を実施しました。

（活動例：地域での除雪活動、声かけ・見守り活動）

◆取り組み編助成実施状況 2件

名称	実施地区・団体名	内 容
上地区福祉活動推進会	伊佐沢地区上	お茶のみを通じた見守り活動
いっぷくの会	豊田地区今泉	お茶のみを通じた見守り活動

集まりの場の支援

(3) 福祉バス貸し出し（高齢者等外出支援事業）

ふれあいサロン事業の送迎やミニデイサービス、老人クラブの研修等高齢者の外出支援、及び市内ボランティア団体や障がいのある方の団体等の活動支援として、県内及び一部県外を対象とし福祉バス3台を貸し出し、運行致しました。

◆福祉バス運行状況

運行回数	587回	運行距離	38,054km	利用延べ人数	9,494人
------	------	------	----------	--------	--------

(4) ふれあいサロン事業

高齢者の健康と生きがいづくりを目的として、老人福祉センターにおいて週3回（月水金）のふれあいサロンを開催致しました。多くの市民の方にボランティア講師としてご協力いただき様々な企画を実施し、館外研修では地域探訪も取り入れ利用者には大変好評を得ております。昼食にはNPO法人「まごころサービス長井」の手作りの食事を提供し喜ばれております。



◆ふれあいサロン利用状況

開催日数	135日	利用延べ人数	4,417人（1日平均32.7人）
------	------	--------	-------------------

(5) 集まりの場事例集の作成

市内の集まりの場についての情報を集め事例集を作成するための研究を行いました。(高齢・子育て・障がいサロン情報等)

(6) サロン等協力員研修会の検討

市内のサロン、ミニデイサービス等の集まりの場の協力員を対象としたスキルアップのための研修会を実施するための研究を行いました。

(7) 地域交流の場の研究と発掘

市内の施設や企業等を利用した集まりの場の発掘のための研究を行いました。

(8) 老人福祉センター運営

①老人福祉センター運営

地域高齢者の健康の増進、教養の向上、レクリエーションの便宜を図りながら施設利用をしていただき、生きがい活動の推進を図りました。また、障がいのある方の生きがいづくりやサロン活動の場、その他ボランティアや各種福祉団体等の総合的な福祉向上への拠点施設としてご利用いただきました。

◆老人福祉センター利用状況

利用区分	延べ利用者数	延べ利用回数
高齢者（老人クラブ）	4 9 3	2 6
高齢者（ふれあいサロン）	4, 4 1 7	1 3 5
高齢者（その他個人利用者）	1 5 6	7 6
高齢者（趣味サークル）	4 3	9
障がい児・者（身障協、手をつなぐ育成会等）	7 4 1	4 9
子ども・子育て（児童センター、子育てサロン他）	4 9 1	4 3
ボランティア団体	3 2 1	3 5
NPO団体	2 4 7	2 4
その他福祉団体（民協、更生保護女性会他）	5 9 2	4 4
地域団体（消費生活者の会、中央史談会他）	2 0 2	1 8
民間業者（補聴器業者）	2 1 5	2 2
社協会議・事業	9 8 7	9 5
計	8, 9 0 5	5 7 6

②シニア活動デーの実施

高齢者が集まり活動する場としてシニア活動デーを企画・実施し、高齢者が集まる機会づくりと集まりの場を通じた生きがいづくりを進めました。



シニアデー「囲碁・将棋」と「市内巡り」

実施日	対象者名	会 場	参加者数	内 容
7月14日	全地区 60歳以上	老人福祉センター	24名	午前午後に各種コース (囲碁将棋・剪定・けん玉・ まちなか歩き・市内巡り(バス)・ ゆっくりのんびりコース)

(9) 出前福祉サービス事業

地域にミニデイサービスがない方や老人クラブ等に参加されていない方の集まりに対し、身近な地域でのサロン活動を始めるための出前福祉サービス事業協力員を派遣し、情報や話題の提供を図ってまいりました。

実施日	対象者名	会 場	参加者数	内 容
6月26日	館町南地区	老人福祉センター	31名	軽運動、ボランティア講師による催し(身近な防災の話、福祉けん玉体験)、まごころサービス長井による昼食。

(10) 関係機関と連携した要援護者の把握

地区長、住民組織、民生委員児童委員、行政等と連携し、市防災計画の取組みなどに合わせ地域の要援護者把握、状況把握に努めました。

3. ボランティア活動の推進に関する事業

ボランティアの情報提供

(1) ボランティアの情報発信

① ボランティア広報誌の発行

年4回社会福祉協議会だよりに「ボランティア情報」を掲載し、ボランティア活動についての情報を提供しました。

② ボランティアセンターホームページの公開

ボランティアセンターホームページにて募集等の最新情報及び活動状況報告などの情報の発信を行いました。

③ ボランティア講師登録制度

芸術、文化、歴史などに精通する市民の方々に対し高齢者の生きがいや健康づくり活動のボランティア講師としての登録を進め、社協事業(ふれあいサロン等)や地域のミニデイサービスへの協力体制づくりによる福祉の充実を図りました。

- ◆平成30年度ボランティア講師登録状況 48団体及び個人
- ◆社会福祉協議会ふれあいサロンへの出演者数 34団体及び個人
- ◆ミニデイサービス、福祉施設等への講師調整 30件

(2) 一斉ボランティアの日の実施、ボランティア活動プレゼン会の実施

一斉ボランティアの日の取り組みの一環として、ボランティアチャレンジ月間を設定し、参加団体を募り、達成団体には達成賞を授与しました。

また、既存のボランティア活動の活性化と新たな活動者の育成を図ることを目的に、市内のボランティア活動者や団体の活動を紹介する機会として、ボランティアチャレンジ月間達成団体による活動の報告会を実施しました。



チャレンジ月間	達成団体	活動報告会実施日
10月15日 ～11月15日	3団体 ・傾聴ボランティア「なごみ」 ・伊佐沢上地区ボランティアグループ「ひだまり」 ・朗読奉仕団「つゆ草の会」	1月12日（小中学生ボランティア体験作文表彰・発表会時）

(3) ボランティア講座の実施（各種ボランティア講座の実施）

ボランティアへの関心を高めるとともに、活動へのきっかけづくりとして、中高生を対象としたボランティアスクールやボランティア講話を実施しました。

◆ボランティア講座実施状況

実施日	対象	講座名	参加者数
8月7日 8日	長井市と置賜地域の中高校生	サマーボランティアスクール2018 「施設ボランティア体験、手作りうちわ弁当配り、認知症ホーター養成講座」	29名
1月26日	長井市と置賜地域の中高校生	ウィンターボランティアスクール2019 「除雪ボランティア体験」	63名
1月12日	ボランティア活動者 ボランティア作文表彰参加者	ボランティアチャレンジ月間活動報告会（3団体）	62名

計 154名



サマーボランティアスクール「認知症の方への徘徊時声かけ体験」と「施設ボランティア体験」

ウィンターボランティアスクール

(4) ボランティア実践者、担当者むけ研修会の検討

ボランティア活動者や施設等の受け入れ担当者を対象とした研修会や情報交換会の検討を行いました。

ボランティア活動活性化

(5) ボランティアセンター充実研究会の実施

市内外のボランティア関係者に協力をいただき、これからのボランティアセンターのあり方について検討し、ボランティアセンターの機能強化及び推進体制整備を図ることを目的に研究会を開催しました。

◆充実研究会実施状況

実施日	実施内容	参加者数
7月10日	第1回 現状把握	9名
11月16日	第2回 改善のアイデア出し	9名
1月21日	第3回 まとめ (今後の具体的な改善・強化策)	9名



(6) ボランティア育成・活動資金の研究

ボランティア育成や活動を支援するための資金について、各種助成金制度等の情報を収集し、団体等へ情報提供及び推薦を行いました。

(7) ボランティア活動なんでも相談室の実施

①ボランティアコーディネート

ボランティアコーディネーターを配置し、ボランティアをしたい人や求めている人の情報がそこに行けばわかるというようにボランティアセンターの機能を強化しました。また個人・団体のボランティア登録と情報収集を行いました。



◆各種ボランティアコーディネート実施状況

長井高校ボランティア

実施日	コーディネート先	内 容	ボランティア数
6月26日	長井高等学校3年生	福祉施設ボランティア	36名
8月9日	南陽高等学校3年生	学童クラブボランティア	3名
9月2日	障がい福祉サービス事業所せせらぎの家	せせらぎまつり補助スタッフ	18名
9月11日	長井高等学校1年生	HR時ボランティア活動	200名
9月22日	ふれあい福祉まつり	イベント補助スタッフ	21名
9月30日	南陽高等学校3年生	市立図書館図書整理	6名
希望日	ミテイサービス・福祉施設等	ボランティア講師派遣	30団体80名

計 364名

②ボランティア登録団体研修会

置賜地方のボランティア及びボランティア団体の交流、情報交換のための事業へ参加し、ボランティア活動の普及啓発と活性化、連携の強化を図りました。

実施日	会 場	内 容	参加者数
7月5日	小国開発 総合センター	「置賜ボランティアの輪研修会」 講話「2025年みなさんの地域を元気にするボランティアを考えよう」 活動報告（おぐに語り部・まごころサービス長井）	8名

(8) 学校との連携強化（学童児童生徒のボランティア活動育成事業）

小中学生を対象としたボランティア体験作文コンクールを実施し、市内の小中学校の協力を得ながら体験作文の募集を行い、優秀作品については関係者参集のもと発表会を実施し、子どもの頃からボランティア活動にふれる機会づくりを行いました。



実施日	内 容	参加者数
1月12日	ボランティア体験作文の発表と表彰。受賞者11名。応募総数52作品(小学生41・中学生11)	62名

(9) ボランティア団体の情報交換会の実施（「まとまるといいごどある座談会」との連携）

ボランティア活動者の緩やかなつながりづくりとして情報交換を行う場について検討を行いました。

4. 連携・協働・新たな福祉サービスの研究に関する事業

福祉サービスや生活課題への取り組み

(1) 福祉サービス理解促進

福祉サービスの利用促進及び地域における福祉ニーズ把握のため、当事者団体等と連携し福祉座談会や研修会を開催し、新たな共助・サービスの研究・支援体制の整備に向けての取り組みを行いました。



身障協さん「まとまるといいごどあるカフェ」

① サービス利用者の座談会・研修会

実施日	会 場	内 容	参加者数
11月22日	老人福祉センター	長井市身体障害者福祉協会 「まとまるといいごどあるカフェ」 ・移動手段について	22名

② バリアフリーの理解促進及び外出サポートボランティア養成ブック検討会の実施

昨年度実施したバリアフリーマップ作成の継続事業として、バリアフリーの理解促進を進めるためのポスターの作成やボランティア養成ブックの作成について検討会を実施しました。

実施日	会 場	内 容	参加者数
6月18日	老人福祉センター	取組の方向性について意見交換	8名
11月22日	老人福祉センター	バリアフリーポスター、ボランティア養成ブックの検討	8名
1月15日	老人福祉センター	バリアフリーポスター、ボランティア養成ブックの検討	8名
2月22日	老人福祉センター	バリアフリーポスター、ボランティア養成ブックの内容 絞込み	6名

③身体に障がいのある方の若者サロン（ピアカフェ）の実施

障がいのある若い方を対象にピアカウンセリングと集まりの場づくりを実施しました。

実施日	会場	内容	参加者数
7月17日	かわのみなと長井	道の駅内見学とお茶とお菓子でお話	13名
12月18日	老人福祉センター	お茶とお菓子でお話	12名

④生活困窮者支援フードバンクの実施

米や保存食など様々な理由で使われない食料などの寄附を広報等で呼びかけ、提供していただき、生活困窮者への提供及びボランティア活動への活用を行いました。

◆寄附状況

寄附物総重量 計1075kg (H30.6~31.3)

寄附者	件数	内訳
やまがた福わたし	11件	米、缶詰、レトルト食品、日用雑貨他
コープフードバンク	3件	米、缶詰、レトルト食品、日用雑貨他
カーブス	1件	米、缶詰、レトルト食品、日用雑貨他
市内一般寄附	33件	米、缶詰、レトルト食品、古着、中古家電他

◆提供状況

提供総重量 計599kg (H30.6~31.3)

⑤虹の広場（こども食堂）の実施

手作りの食事の提供や自由な交流を通して、核家族化や生活困窮等により増加している子どもの孤食への対応及び親と子の居場所づくりを行うとともに、生活支援が必要な方とのつながりづくりを行いました。



実施日	会場	内容	参加者数
月1回実施 (年間11回実施)	老人福祉センター	ボランティアスタッフによる手作り食事の提供と自由な交流 (談話・ゲーム等)	延べ参加者数 113名

(2) 関係機関との連携による新たな共助・サービスの研究

関係機関との連携や新たな支援の方向性等について、ひきこもり者等支援関係機関に聞き取り調査を行いました。

組織の垣根をこえたネットワークづくり

(3) 除雪ボランティア活動の支援

冬場の除排雪が困難な障がいのある方や高齢者宅の支援のため、除雪ボランティアを募り除雪ボランティアのコーディネートを行いました。

◆長井市建設業除雪ボランティア協議会

協力企業：市内37社



ユーケン工業（株）除雪ボランティア

◆除雪ボランティア実施状況

(敬称略)

実施日	実施団体	内容	参加者数
1月26日	ウィンターボランティアスクール	除雪6件	63名
2月2日	ユーケン工業(株)	除雪1件	6名
	社協職員ボランティア	除雪3件	32名

計 101名

(4) 災害ボランティアセンター連絡会

災害ボランティアセンター設置運営マニュアルに基づき、市内の関係機関や行政担当課と協力しながら連絡会を開催し、災害ボランティアセンター体制の整備を行いました。

(なお、例年実施している災害ボランティアセンター立ち上げ訓練については市防災訓練中止により実施しておりません)



長井市災害VC連絡会

◆災害ボランティアセンター連絡会

実施日	会場	内容	参加者数
7月2日	生涯学習プラザ	長井市災害VC連絡会	11名

(5) 関係機関及び団体との連携

行政、学校、地域、ボランティア・NPO・介護事業所等の地域の様々な団体や個人が連携・協働し、緩やかな関係を作ることにより総合的な福祉を提供できる体制確立し、地域福祉の向上に努めるため、各種事業等による連携に努めました。

また、小地域における地域福祉の推進のため、各地区で進めている「地域づくり計画」の福祉分野活動への協力・支援を行いました。

- ・通年～ 各地区地域づくり計画策定への協力及びコミュニティセンター（地区公民館）福祉部門活動への協力・支援（座談会・研修会・行事開催時の協力）

(6) 社会福祉法人等の地域貢献活動についての連携

「地域における公益的な取組」の連携協働にむけて、3法人（長井福祉会・長井弘徳会・社協）による検討会及び市内社会福祉法人参加による研修会と情報交換会を実施しました。



◆実施状況

実施日	会場	内容	参加者数
1月22日	老人福祉センター	3法人による打合会（法人連携に向けた提案）	4名
2月20日	老人福祉センター	3法人による打合会（市内法人研修会及び情報交換会開催について）	4名
3月5日	老人福祉センター	市内社会福祉法人による「地域における公益的な取組」についての研修会及び情報交換会	25名

(7) 手をつなぐ育成会の支援

事務局を担当し、知的障がいのある方の在宅支援と積極的な社会参加を促進するために会の運営及び活動支援に努めました。

(8) 老人クラブ連合会の支援

事務局を担当し、生きがいきり活動・健康づくり活動を行い、高齢者同士がともに支え合いながら地域で生き活きと生活できるように連合会の運営及び活動支援に努めました。



老人クラブ連合会「ワナゲ大会」

(9) 民生委員児童委員協議会連合会の支援

事務局を担当し、要援護者の生活状況を把握した助言指導による充実した支援活動を、個々の民生委員児童委員、主任児童委員が積極的に展開することができるよう、関係機関と協力して組織力の向上に努めました。

5. 生活支援・福祉サービス利用支援・権利擁護に関する事業

(1) 生活福祉資金の貸付事業

低所得世帯及び障がい者世帯の方々の自立更生を図るために、生活福祉資金貸付制度の活用について民生委員の協力を得ながら公正な立場で判断し、県社協への申請を行うとともに、生活問題解決に向けた相談援助を行いました。

◆平成30年度末資金利用状況

貸付件数 88件 貸付残額(未償還額) 39,929,393円

◆平成30年度生活福祉資金利用状況

資金種類	借入申込		貸付決定		貸付不承認		減額	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
緊急小口資金	2	140,000円	2	140,000円	0		0	
福祉資金	0	0円	0	0円	0		0	
教育支援資金	2	2,158,000円	2	2,154,000円	0		1	4,000円
合計	4	2,298,000円	4	2,294,000円	0		1	4,000円

(2) たすけあい資金貸付事業

低所得の応急的な生活資金として、5万円の限度で無利子の貸付けを行い、自立更生に向けた生活援助に努めてまいりました。

◆たすけあい資金利用状況

30年度 貸付件数	30年度 貸付金額	30年度 償還金額	31年3月末 貸付件数	31年3月末 貸付金額
19件	801,000円	793,000円	61件	1,936,000円

(3) 福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）

認知症高齢者、知的障がいや精神障がいなどにより自分一人でなかなか判断が決めかねる方のために福祉サービス手続きのお手伝いや、利用料、公共料金等の支払いなど、日常的な金銭の管理をお手伝いする制度として、デイサービス、民生委員、知的障がい者施設、サービス担当者など関係機関へのPRに努めるとともに、関係機関、団体等の連絡調整・研修会を実施しました。

◆事業利用状況

相談件数	207件	契約締結件数	4件	援助継続件数	29件
------	------	--------	----	--------	-----

(4) 生活困窮者自立支援事業

生活困窮者の自立を目的に対象者からの相談に応じ、個別のかつ継続的に必要な情報の提供や助言等を行いました。

◆事業利用状況

初回相談件数	35件	延べ相談件数	876件	プラン作成件数	4件
--------	-----	--------	------	---------	----

(5) 介護者教室事業

在宅で介護をされている方や福祉に関心のある方を対象に月1回集いを開催し、介護に関するさまざまなテーマについての情報提供や介護者同士の懇談を行いました。

はぎ苑での交流会



◆事業実施状況

開催期日	テーマ	参加人数
5月31日	本格マジックショーを見ながら・・・スイーツカフェ	13名
6月20日	体幹をきたえて、体の悩みを改善しよう	16名
7月24日	施設見学（竹田けあほ一む）と懇談会	16名
8月21日	介護の体験について教えてください（懇談会）	11名
9月25日	高齢者とクスリのおはなし	10名
10月23日	最新の介護食を学ぼう	11名
11月20日	施設見学（シアサン風ぐるま平野、自立支援サービス事業所みどりの森）	15名
12月25日	介護と税金のしくみを学ぼう	9名
1月29日	司法書士に聞きたい よくわかる成年後見制度	13名
2月19日	音楽療法でココロもカラダもリラックス	15名
3月12日	はぎ苑交流会と認知症対応について	16名

計 145名

(6) 福祉有償運送事業

移動に制約のある方を対象として、会員登録制をとり、福祉有償運送を行いました

◆福祉有償運送利用状況 0件

(7) 福祉機器の貸与事業

寝たきり等の高齢者及び介護者のために介護機器、介護用品の貸与を行いました。

◆福祉機器貸与状況

貸与台数	車椅子 41台、 特殊寝台 10台
------	-------------------

(8) 避難者生活支援事業

山形県社会福祉協議会より避難者生活支援相談事業の委託を受け、東日本大震災により市内へ避難されている方々の訪問活動や毎月の交流会を行い、地域社会での孤立防止やニーズ把握を行いました。

◆訪問活動状況

延べ訪問件数	241件
--------	------

開催期日	交流会名	参加人数
4月26日	高島町へ出かけてみませんか	2名
5月24日	楽しいリラックスヨガ体操を一緒にしませんか	5名
6月28日	ラベンダースティックを作りませんか	4名
7月7日	山形県初 水陸両用バスに乗りませんか	7名
8月23日	ハーバリウムを作ってみませんか	4名
9月27日	絵手紙に挑戦してみませんか	4名
10月28日	山形名物 秋のいも煮会	20名
11月22日	PPバンドで素敵な籠を作ってみませんか	4名
12月20日	小松先生の楽しいヨガ教室に参加してみませんか	2名
1月24日	簡単にできるおしゃれな小物を手作りしてみませんか	5名
2月16日	冬の交流会	17名
3月28日	ポセラーツで自分の感性を生かしたオリジナル食器を作ってみませんか	11名

計 85名



冬の交流会



おしゃれな小物づくり

(9) 福祉サービス苦情解決体制の充実

苦情解決窓口の設置、責任者及び担当者の配置、苦情解決委員会の開催等、苦情解決体制を整備し、各施設のおたより及び施設内への掲示により利用者及びその家族への周知を行い、苦情及び要望に対応する体制づくりに努めました。

6. 福祉サービスの充実・福祉施設の地域交流に関する事業

(1) 居宅介護支援事業（介護保険法）

利用者の要望の把握とおもいやりをもった対応を常に心掛けながら、在宅において適切なサービス提供が確保できるよう、居宅サービス計画の作成、他事業所との連絡調整、紹介、その他のサービス利用のための支援、相談を行いました。また、経営改善にむけた計画策定のため、職員による内部検討会を実施しました。

◆居宅介護支援実施状況

月平均利用者実人数	119名	年間延利用件数	1,427件
-----------	------	---------	--------

◆介護予防居宅介護支援実施状況（地域包括支援センターより受託）

月平均利用者実人数	17名	年間延利用件数	211件
-----------	-----	---------	------

（2）訪問介護事業（介護保険法）

介護者等が安心して在宅生活が送れるように、個人のニーズに合わせて身体介護、家事援助等の提供を行い、サービスの充実、信頼される事業の推進に努めました。また、経営改善にむけた計画策定のため、職員による内部検討会を実施しました。

◆訪問介護実施状況

月平均利用者実人数	24名	年間延派遣回数	3,963回
-----------	-----	---------	--------

◆介護予防訪問介護実施状況

月平均利用者実人数	12名	年間延派遣回数	985回
-----------	-----	---------	------

（3）障害者等居宅介護事業（障害者総合支援法）

障がいのある方の心身の状況に応じ、自立した生活を営めるよう、身体介護、家事援助の提供を行いました。また、経営改善にむけた計画策定のため、職員による内部検討会を実施しました。

◆障害者等居宅介護実施状況

月平均利用者実人数	8名	年間延派遣回数	1,209回
-----------	----	---------	--------

（4）介護保険適応外日常生活援助事業

要介護者等で日常生活に援助の必要な高齢者を対象に、介護保険適応外の家事援助、院内介助等サービス提供を行い、日常生活の支援相談を行いました。

◆介護保険適応外日常生活援助実施状況

月平均利用者実人数	2名	年間延派遣回数	167回
-----------	----	---------	------

（5）中央児童センター運営状況（中央学童クラブ）

市から運営管理の委託を受け、小学生を対象とした学童クラブと、自由来館型の児童センターの運営を行いました。中央児童センターでは日中、個人利用の方や子育てグループ「あひるのぼーば」、ファミリーサポートセンターへの会場貸し出しなど子育て活動の支援に取り組みました。あわせて相談支援を実施しました。

学童クラブにおいては南学童クラブ2クラスと、北学童クラブは長井小学校の教室を借りて3クラスで運営し、夏休み期間には更に23名を受け入れました。

遊びや運動を通して体力増進を図るとともに、異年齢集団の生活の中で社会生活に必要な規律や礼儀を身につけながら、思いやりや協調性が養われるよう努めました。

また、地域学習、体験学習を通して健全育成を図るため、長井市の町おこし活動の一つとなっている「けん玉教室」を行いました。高齢者の方など異世代の方々との交流や親子遠足を実施し様々な体験、交流活動の機会を持ちました。

◆中央学童クラブの在籍児童数（H31.3月末現在）

南学童クラブ （中央児童センター）	1年生22名、2年生16名、3年生14名、4年生5名、 5年生3名、6年生2名 計62名
北学童クラブ （長井小学校）	1年生22名、2年生27名、3年生26名、4年生4名、 5年生4名、6年生2名 計85名
開館日数	268日

*土曜日は南学童クラブ（中央児童センター）で実施。

◆自由来館任意利用人数

乳幼児	146名
学生(小・中・高校)	78名
一般	113名
計337名	

(6) 長井市致芳児童センター・長井市伊佐沢児童センター・長井市豊田児童センター経営状況

児童センターにおいては、心身ともに健やかに成長できるように一人ひとりを大切に、また地域の多くの人と関わりをもつことで思いやりや優しさを育てると共に自主性、協調性が養われるよう保育しました。

学童クラブでは、下校後の時間、異年齢の友達、また児童センターの園児との関わりの中で、学校生活とは違った集団の中での生活の仕方を知り、思いやりや優しさ、規律、礼儀が身につくよう取り組みました。

また、平成31年度の平野児童センター指定管理に向け、スムーズな移行ができるよう、職員2名を研修として派遣しました。



伊佐沢児童センター雪遊び

◆各児童センターの在籍園児数（H31.3月末現在）

致芳児童センター	2歳児10名、3歳児16名、4歳児13名、5歳児22名 計61名
開園日数	262日

伊佐沢児童センター	2歳児4名、3歳児7名、4歳児7名、5歳児7名 計25名
開園日数	262日

豊田児童センター	2歳児10名、3歳児18名、4歳児20名、5歳児19名 計67名
開園日数	262日

◆致芳学童クラブ・豊田学童クラブの在籍児童数（H31.3月末現在）

致芳学童クラブ	1年生6名、2年生14名、3年生6名、4年生4名、5年生0名、 6年生1名 計31名
開館日数	264日

豊田学童クラブ	1年生15名、2年生12名、3年生14名、4年生7名、5年生3名、 6年生3名 計54名
開館日数	264日

(7) はなぞの保育園経営状況

0歳児（生後4か月）から5歳児までを対象とした乳幼児の保育を実施しました。

園児の健康管理に配慮しながら自園給食を実施し「食育」にも力を入れ、心身ともに健やかに育つように安心して過ごせる環境づくりに努めました。また、友だちとのかかわりも大切にしながら、異年齢の子や、障がいのある子とのふれあいを通じて思いやりや協調性が養われるよう取り組みました。



食育「お魚の勉強会」

◆在籍園児数（H31.3月末現在）

はなぞの保育園	0歳児11名、1歳児26名、2歳児21名、3歳児24名、 4歳児23名、5歳児18名 計123名
開園日数	288日

(8) 病児保育施設みつばちルームの運営状況

市からの委託を受け、はなぞの保育園2階病児保育施設みつばちルームにおいて、6か月から小学3年生を対象とし病児保育事業を行いました。子育て世代のニーズに柔軟に対応し、検討及び改善を図りながら、保護者が安心して病気のお子さんを預けることができる施設づくりに努めました。

◆利用状況（H31.3月末現在）

利用定員	登録者数	延べ利用者数	開所日数
1日3名	192名	271名	240日

(9) せせらぎの家経営状況

利用者の人間性を重んじ、明るく安心して利用できるよう施設の健全な環境づくりに努め、就労継続支援B型事業所として障がいのある方の自立と社会参加を促進するため、作業訓練及び日常生活上の支援を行いました。

就労事業の取り組みとして、目標工賃達成指導員を中心とし工賃向上計画を進めました。引き続き安定した収入を確保するため、官公庁からの継続した受注に繋げていける取り組みを進めております。作業工賃については、段階による評価をもとに工賃を支払いました。

個別支援として、個別支援計画に基づき、利用者一人ひとりに適切な支援を提供できるよう努めました。また、個々の身体状況の変化に応じ、利用者の抱える課題と希望する生活を把握しながら、他福祉サービスの活用等により地域生活全般の向上が図れるよう、関係機関と連携の強化を行いました。

保護者会との共催であるせせらぎの家まつりを始めとして、各種行事を通して、地域との連携を図る取り組みを行いました。

◆利用状況（H31.3月末現在）

利用定員	利用者数	開所日数
40名	47名	241日

7. 共同募金に関する事業

(1) 赤い羽根共同募金運動

次のとおり市民の皆様のあたたかい善意をいただきました。

◆一般募金（赤い羽根共同募金）

募金別	平成 29 年度	平成 30 年度	備 考
戸別募金	3, 4 4 8, 5 7 9 円	3, 4 2 4, 9 6 1 円	7, 138 世帯
法人募金	1, 1 3 5, 0 0 0 円	1, 1 2 2, 0 0 0 円	225 件
職場・その他募金	7 9, 2 1 5 円	7 8, 7 5 6 円	
計	4, 6 6 2, 7 9 4 円	4, 6 2 5, 7 1 7 円	

(2) 歳末たすけあい運動

◆ 歳末たすけあい募金

募金別	平成 29 年度	平成 30 年度	備 考
戸別募金	2, 9 2 2, 5 1 0 円	2, 8 9 8, 2 9 0 円	7, 183 世帯
篤志募金	5 0, 0 0 0 円	1 2 0, 0 0 0 円	2 件
計	2, 9 7 2, 5 1 0 円	3, 0 1 8, 2 9 0 円	

◆長井市共同募金委員会審査委員会を開催し、次の通り配分致しました。

配 分 項 目	配分金	備 考
在宅配分金	2, 4 4 9, 0 0 0 円	2 2 7 世帯 世帯 2 人まで 1 0, 0 0 0 円 2 人を超える 1 人に月 1, 0 0 0 円加算
災害見舞金	0 円	罹災者への見舞金 0 件
在宅福祉事業	1 6 5, 0 0 0 円	給食サービス事業 5 地区 介護用品購入
地域福祉配分金	1 3 4, 2 9 0 円	平成 3 1 年度地域福祉事業への配分
事 務 費	7 5, 0 0 0 円	
そ の 他	1 9 5, 0 0 0 円	市内福祉施設慰問 6 件（フラワーほっと、すみれ学園保護者会、しゃくなげ寮、白い雲作業所、POCCO ながい、あゆむ）
計	3, 0 1 8, 2 9 0 円	

8. 社会福祉に関する広域事業・組織体制の強化

(1) 地域福祉活動計画

「ささえあう 心をつなぐ ふくしのまち ながい」を基本理念に、第 2 次地域福祉活動計画推進期間の 4 年目として、さらなる地域でのささえあいの輪が広がるための活動を行いました。

◆第 2 次計画長井市地域福祉活動計画推進期間 平成 2 7 年度～平成 3 1 年度

(2) 西置賜地方福祉連絡会議

西置賜一市三町の社協で構成する連絡会議に参画し、地域福祉・在宅福祉活動、共同募金運動における連絡調整、研修会の実施を行いました。

(3) 置賜地方社会福祉協議会連絡会議

置賜三市五町の社協活動の連絡調整、及び共有する課題に即応するために役員、相談員、職員の共同研修に参加し地域福祉の推進を図りました。

(4) 組織体制の強化

長井市社会福祉協議会の基本理念の下、地域福祉を推進する社会福祉協議会の職員として、資質の向上を図りました。役職員全体研修では、普段交流の少ない他職場の職員同士がお弁当調理を通したチームビルディングと点字体験によるお弁当メッセージづくりを行い、職員の連携強化及び学びの場となるような取り組みを行いました。冬期間は除雪ボランティアを実施し組織として積極的にボランティアに取り組みました。

◆役員・職員研修会

実施日	内 容	参加者数
11月10日	調理を通してチームビルディング&福祉体験	104名

◆除雪ボランティア

実施日	内 容	参加者数
2月 2日	市内対象者宅3か所の除雪活動	32名

社会福祉法人 長井市社会福祉協議会

基本理念

「みんなの力で やさしいふくしの まちづくり」

長井市社会福祉協議会は地域福祉を推進する団体として地域の皆さまと共に
「誰もが安心して暮せる しあわせでずっと住みたいまち ながい」
を目指し地域に貢献していきます

基本方針

一人ひとりの心に

「笑顔」「安心」「信頼」のサービスを届けます

人とひと、地域をつないで

「話せる」「よりそう」「チャレンジする」社協を目指します

思いやりを大切に

「学びあい」「認めあい」「結びあい」笑顔あふれる職場を作ります

職員の行動規範

私たちは

- ・お互いを高めあい 専門性をもつ職員をめざします
- ・トライする気持ちを大切に いきいき輝く職員をめざします
- ・相手の立場に立って行動し 心ひとつに協働します